

演題 **Direct Composite Resin Restoration**

演者 豊田 正仰

日付 2013/02/26

KEY WORD

- ① Composite resin
- ② Direct bonding

日々の臨床の中で、修復治療の占める割合は大きく、その際には健全歯質を含めて、歯質の切削を当然のように行っている。

その中でコンポジットレジン修復は耐久性や審美性に優れた光重合型コンポジットレジン・接着システムの確立により、歯科治療において最小限の歯質切削・確実な歯質接着を行うことができるようになった。

可能な限り健全歯質を残すことは、天然歯を保全することに繋がる。また、コンポジットレジンの材質的な経年的変化に対しても再治療ではなくリペアで保存的な治療が可能であるため、定期的なメンテナンスを行うことで幅広い症例に対応可能ではなかるうか。

今回、コンポジットレジン直接修復の適応範囲の拡大を目的に行った、いくつかの症例を発表させて頂き、諸先生方のご批判を仰ぎたいと思います。